

金沢大学 人間社会研究域地域創造学系（ダイバーシティ論・ジェンダー学担当）公募要項

1. 職種及び募集人員：教授（任期なし）、准教授（任期なし）又は講師（任期あり※） 1名

※ 講師の任期は原則5年（引続いた本学在職歴を有する者については、当該期間を通算して10年を超えない範囲内での任期となります。）ですが、任期中に審査を行い合格（再任）となればテニユアを付与します。

再任審査事項

- 1) 講義、実習、演習、研究指導等の教育活動
- 2) 論文発表、学会発表、研究資金獲得状況等の研究活動
- 3) 大学及び社会への貢献等

2. 所属：

- (1) 研究（教員）組織：人間社会研究域地域創造学系
- (2) 教育（学生）組織：人間社会学域地域創造学類  
大学院人間社会環境研究科

※人間社会研究域地域創造学系では、「共生社会」の研究グループを形成しており、採用後は当該グループに所属していただくことになります。

3. 専門分野：ダイバーシティ論・ジェンダー学

※人間社会学域地域創造学系では、住民の人口構成と課題を的確に分析し、多様な住民が包摂される地域社会を構築するために、フィールドにおける研究と教育を行い、地域課題の解決を目指し地域と積極的に関わる教員を求めます。

フィールドワークによるジェンダー学の実績を示す報告書等の実績があることが望ましい。

金沢大学は、文理医融合研究への進展と国際性を重視しており、理論と実践を往還する独創的な研究者を求めます。

4. 職務内容：

(1) 担当科目

学士課程共通教育：共通教育に関する講義・演習

学士課程専門教育：「ダイバーシティ論」「ジェンダー学」「共生社会プログラム専門演習」「共生社会プログラム専門実習」「学類基礎演習Ⅱ」「地域創造学」（オムニバス）、その他専門に関する講義・演習・実習

大学院博士前期課程：ジェンダー学研究、ジェンダー研究演習、その他専門に関する講義・演習

※上記担当科目を英語で行っていただく場合があります。

(2) 授業以外の業務

研究科専攻会議、系会議、学類会議への出席とその他の大学運営に関わる業務

授業外の学生指導（オフィスアワーを含みます）や授業改善に関わる活動

地域創造学類のゼミ活動、及び研究課題グループなどの共同研究活動

入試における担当科目の出題・採点・監督等

5. 応募資格：以下の条件を全て満たすことが必要です。

- (1) 博士の学位を有すること（採用時まで博士の学位を取得見込みの者も含む）。または、それと同等の研究能力を有すること。
- (2) 国籍は問わない。ただし、日本語で授業、学生指導その他の業務ができること。
- (3) 採用後、金沢市又はその近郊に居住できること。

6. 応募締切日：2025年1月14日（火）必着

7. 採用予定日：2025年10月1日以降のできるだけ早い時期

8. 提出書類：

※履歴書および業績一覧は、できるだけ本学指定の様式にもとづき、下記括弧書き内の諸点に注意して作成されるよう願います。様式は以下のページからダウンロード可能です。

<https://hss.w3.kanazawa-u.ac.jp/information/koubo/>

- (1) 履歴書（写真を貼付し、大学卒業以後の学歴・職歴を記すこと、また E-mail アドレスを記すこと）
- (2) 研究業績一覧（著作物、発表報告、受賞歴など。共著・単著の別を記し、共著書の場合は、分担執筆した章あるいは節等の名称及びページを記すこと。論文については査読の有無について明記し、共著の場合は共著者を列記すること）
- (3) 著作物（著書、論文等）のうち主要なもの5点（別刷り又はコピー可。それぞれに400字程度（英文の場合は300語程度）の要旨を付してください）
- (4) 外部資金の獲得状況（様式自由ですが、上記ページから本学の様式をダウンロードできます。科研費、その他の競争的資金、受託研究、共同研究、寄附金等について、代表・分担等の区別、研究課題名、採択年度・期間および金額を記入してください）
- (5) 講義計画：「ダイバーシティ論」と「ジェンダー学」のシラバス案（日本語及び英語。第1回はガイダンス、期末試験は第16回）
- (6) 過去の担当授業科目一覧（直近3年間）および代表的科目のシラバス
- (7) 金沢大学地域創造学類における教育並びに研究に対する抱負（1200字程度）
- (8) 応募者に関して意見をお聞きできる1名の氏名、所属、職名、電話番号、電子メールアドレス

\*応募書類は原則として返却いたしません。特に返却を希望される場合は、必要額の切手を貼付した返信用封筒（宅配便の場合は着払いの送り状）を同封願います。

9. 選考方法 書類選考：

書類選考の後、面接及び模擬授業をお願いすることがあります。その際に要する旅費等は、国内外を問わず応募者のご負担となりますので、あらかじめご了承ください。

10. 応募書類の提出先及び問い合わせ先

応募書類は JREC-IN Portal Web 応募または郵送にて受け付けます。

#### 【JREC-IN Portal Web 応募の場合】

書類を全て PDF 化し、1つの ZIP ファイルにまとめて JREC-IN Portal から Web 応募にて提出してください（提出書類（3）については現物のコピーを PDF 化したもののほか、出版社作成の校正原稿の PDF も可）。なお、単著書については、現物の別途郵送も可。

#### 【郵送の場合】

〒920-1192 金沢市角間町 金沢大学人間社会研究域地域創造学系 高橋涼子 教授 宛

※「ダイバーシティ論・ジェンダー学教員公募書類在中」と朱書きし、簡易書留で郵送してください。

※応募書類は原則として返却いたしません。特に返却を希望される場合は、必要額の切手を貼付した返信用封筒（宅配便の場合は着払いの送り状）を同封願います。

#### 【問い合わせ先】

金沢大学人間社会研究域地域創造学系教授 高橋涼子

E-mail: takahasi@staff.kanazawa-u.ac.jp

11. その他：

給与については、国立大学法人金沢大学職員給与規程を適用します。国立大学法人金沢大学職員給

与規程、就業規則等の詳細は、下記のURLをご参照ください。

(<https://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules>)

※金沢大学では、教員の英語による教授能力の向上、英語による開講科目の増設等を前提とした英語教育の強化に取り組んでいます。

※金沢大学では、ダイバーシティ研究教育環境の整備を推進しています。詳しくは下記のURLをご参照ください。( <https://ipdi.w3.kanazawa-u.ac.jp/> )

※人間社会研究域では男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。また、人間社会研究域では、選考に際して研究業績及び資格に関わる評価が同等と見なされる場合には、女性を優先的に採用します。

※人間社会研究域では、女性研究者支援制度を構築し、女性研究者からの種々の相談に応じる体制を整備しています。